

## 地域美産研究会ニュース No.100

発行：平成 26 年（2014 年）7 月 12 日

第 100 回催事 地域美産研究会

### 『京橋・銀座 探訪会』

実施期日：平成 26 年 7 月 26 日（土）

ついに当「地域美産研究会」の催事が、記念すべき 100 回を迎えました。

今回は皆さんもなじみがある「京橋・銀座」を、NPO 法人「江戸前 21」の理事長であり、都内の歴史風俗の研究家でもある清田和美氏にご案内いただきます。

京橋地区は再開発のまただ中ですし、銀座も松坂屋跡の開発が始まってきます。変わっていくところ・変わらないところがたえず双方あり、それがうまく許容して発展して来たことがこの地域の魅力が継続している理由かと思えます。

古いビルに入居する画廊や有名菓子店、江戸・明治・大正から風俗や文明の先進地であったことの名残、集積するブランドショップ、歓楽街に多く残る路地などを巡っていきます。

ご参加お待ちしております。



ヨネイビルディング



金春湯

#### 探訪予定コース

京橋跡→銀座発祥の地→奥野ビル→ヨネイビルディング→銀座ガス灯通り（白いばら・煉瓦亭など）→三愛ビル（コイコリン）→三原小路→（ブランドショップを横目に見ながら）銀座 8 丁目の辺りから面白い路地が出現 金春通り（金春湯・豊岩稲荷・煉瓦遺構の碑など）

#### 企画 渡辺久剛(わたなべ・ひさよし)

地域美産研究会世話人。

古い民家や町並みから最新の建築物まで広くカバー。こだわりのある町歩き（企画）を目指し、日夜鍛錬中。その他の趣味は民俗芸能・銭湯めぐり、そして渋い居酒屋さん探索。

## 第100回催事 『京橋・銀座 探訪会』

### 探訪会

日 時	平成26年7月26日(土) 13:00~17:00頃迄(雨天決行)
集合時間・場所	13:00 パイロットビル前集合 (東京メトロ銀座線 京橋駅 6番出口 徒歩1分)
探訪コース(予定)	京橋跡→銀座発祥の地→奥野ビル→ヨネイビルディング→銀座ガス灯通り(白いばら・煉瓦亭など)→三愛ビル(コイコリン)→三原小路→(ブランドショップを横目に見ながら)銀座8丁目の辺りから面白い路地が出現 金春通り(金春湯・豊岩稻荷・煉瓦遺構の碑など)
案内と解説	渡辺 久剛 清田和美氏
参加人数	15名(会員優先)(事前予約必要)
探訪会等の参加費	3ページ参照
遅刻等の連絡	090-8648-5896(渡辺)

### 交歓会

日 時	平成26年7月26日(土) 17:00~19:00
会場名	ボクデン 銀座店
参加費	4,500円 (事前予約必要) *金額は概算です。
住所	東京都中央区銀座8-3 西土橋ビル1F 東京メトロ銀座線 新橋駅5番出口 徒歩2分
電話	03-3575-0900



## 第100回催事 『京橋・銀座探訪会』参加申込書

記入日：2014年 月 日

① **7月22日(火) 迄**にこの申込書をメール、FAX (045-361-0461)、郵送で。

ふりがな		性別	男・女	年齢	才	
氏名		職業				
住所						
生年月日	大正/昭和/平成 (西暦) 年 月 日					
会員資格	①会員 ②家族会員 ③法人会員 ④学生会員 ⑤一般(非会員) ⑥地元関係者					
Tel(自宅)		Fax				
Tel(携帯)		e-mail				
②家族会員と③法人会員は、2名まで当該会員料金で参加可能。						
ふりがな		性別	男・女	年齢	才	
氏名		職業				
ふりがな		性別	男・女	年齢	才	
氏名		職業				

② 参加記入欄 (該当金額欄に○を付けて下さい)

	1 探訪会	2 交歓会	3 寄付(任意)	4. 合計
会員	1,000	4,500		
家族会員(1名分)	1,000	4,500		
法人会員(1名分)	1,000	4,500		
家族/法人会員の+1名	1,000	4,500		
*学生と地元関係者	1,000	4,500		
一般(非会員)	1,500	4,500		

**参加申込と受付** 会員優先で申込先着順とします。以下の申込手続きに従って申し込んでください。

1. 参加申込欄の記入事項欄に必要事項を記入し、メールかファックス又は郵送で事務局へ。
2. 事務局から参加枠確保の連絡を受けて、指定振込口座  
(みずほ銀行 虎ノ門支店 店番号046 普通口座 口座番号 4053204 地域美産研究会 会計 渡辺久剛) に貴方の参加料金を振込料自己負担で振り込み。
3. 振込み無き場合は貴方の参加枠を喪失します。
4. 振込み済み料金払戻し；主催者側瑕疵の場合を除き払戻不可。
5. 申込締切日：7月22日(火)
6. 郵便宛先：〒241-0836 横浜市旭区万騎が原71 電話・FAX：045-361-0461  
メールアドレス：[toshie@cc.catv-yokohama.ne.jp](mailto:toshie@cc.catv-yokohama.ne.jp)

③ 貴方の振込金額 (上欄○印金額の合計を記入)： ¥ \_\_\_\_\_ 円

## Public Art Forum 地域美産研究会とは

日頃人々が生活する場に創り遺された地域の社会美産\*たちを、専門家と一緒に現地に訪ね、歴史と文化、地域性や国際性、美や技、景色などの視点から眺めて味わい、地域の魅力を再発見・再評価する。

(※社会美産と地域美産：パブリックアートの視点を広げる為の新造語)

地域の魅力再発見・再評価を通して、改めてその土地ならではの歴史や暮らしに愛情・尊敬・誇りを感じ、心の充実安心を得て、自分づくり、家族との絆づくり、仕事づくり、会社づくり、街づくり、国づくりに役立つ何かを見付けながら、仲間達との交歓を楽しむ会員制非営利任意団体です。

会員入会者・催事参加者は、学生・社会人・各分野の専門家など時には外国人を含む幅広い人々が分け隔てなく参加して、各人ならではの参加意図に適った充足感を味わっています。

地域美産研究会は、街づくり景観づくりに関係する地方自治体や都市デザイン・アート分野の人々が集い活動した「パブリックアート・フォーラム」(平成6年～13年、代表幹事 田村 明)を継承した会で、非会員の方々も活動に参加できます。



## Public Art Forum 地域美産研究会 設立のきっかけ

パブリックアート・フォーラムは、平成14年(2002)12月迄の過去10年間、美術館から街中に出て、各地の街角や広場に設置された彫刻に代表されるパブリックアートたちに焦点を合わせて、もっぱら欧米におけるそれらの役割・効果を調べて、普及・研究活動を行ってきました。

その後、米国のパブリックアート著名作家 マヤ・リンが、伊勢神宮を日本の優れたパブリックアートとして挙げたこと、環境美学研究家バーバラ・サンドリッセがその著述「パブリックアートとしての鳥居、その不思議な魅力(2000年刊)」で、日本の鳥居をパブリックアートとして大変高く評価したこと、平成13(2001)年、女史の来日を記念して開催した特別フォーラム「バーバラ・サンドリッセと都心の鳥居を探訪し、女史の話を聞く会」での体験が、パブリックアートに対する私達の視点を大きく広げて、新しい活動を促しました。

私たちがごく身近に古くから在って、地域の生活と密接に係わりながらその地の生活文化を創り育て、人々の心の拠り所になってきた、その地ならではの美しき良きモノたちを、従来型のパブリックアートを含めて現地に訪ね、肌で味わい評価する。それらの再発見・再評価を通じて、地域の暮らしと歴史に愛情・尊敬・誇りを感じ、心の充実・安寧を得ながら次代を生き抜く力とする。「Public Art Forum 地域美産研究会」(昨年度迄は「地域美産研究・探訪会」)は、このような主旨から平成14年12月1日に設立された活動団体です。



運営：アドバイザー・会員等の意見・提言を受けて「世話人会」が運営を担う。

### (1) 世話人会

創立者/相談役：	杉村 荘吉	(パブリックアート研究所代表)
代 表：	藤嶋 俊會	(美術評論家)
副 代 表：	伊豆井 秀一	(埼玉県立近代美術館専門員兼学芸員)
世 話 人：	石村 誠人	(駅・街デザインとパブリックアート研究家)
	渡辺 久剛	(会計：三井不動産ビルマネジメント(株))
	橋本 完	(アート・インキュベータ：アトリエまほろ主宰)
	渡部 伍郎	
	宝利 修	(ITアドバイザー：ぶんか合同会社プランナー)

### (2) アドバイザー

後藤 元一	(環境設計家、元札幌市立高専教授)
建畠 哲	(美術評論家、埼玉県立近代美術館館長)
山岡 義典	(市民社会創造ファンド 運営委員長)